

年 報

(平成19年度)



(以東岳直登コースから大鳥池)

林 野 庁 東北森林管理局

朝日庄内森林環境保全ふれあいセンター

目 次

活動状況概要	1
朝日山地森林生態系保護地域の保全管理	3
庄内海岸林等の保全活動	8
緑の回廊における取組	11
森林環境教育の推進	13
関連新聞記事	19



平成19年度朝日庄内森林環境保全ふれあいセンターの活動状況(概要)

活 動 事 項	取 組 内 容
(1)朝日山地森林生態系 保護地域の保全管理	管理委員会(6/19、2/26) 巡視員会議(6/24、12/8) 合同パトロール(7/21、28～29) 東北・関東森林管理局合同巡視員会議(9/29～30) 森林生態系保護地域モニタリング調査(8/30～9/5) スノーモービル乗入に関する関係団体等との意見交換(7/27、12/17) スノーモービル実態調査等(4/14、5/3～4、3/22～23) 磐梯朝日国立公園朝日地域登山道ワーキンググループ (8/27、10/25、1/10、2/21、3/17)
(2)庄内海岸林等の保全 活動	森林ボランティア活動 クロマツの植樹活動(4/25) 庄内海岸林の環境美化活動(10/6) 森林ボランティア活動の支援 光ヶ丘松林整備ボランティア活動(6/23) 酒田北高校：松林整備ボランティア活動～クロマツ林を守ろう～(6/27) 遊佐中学校：森林整備体験学習～インターンシップinゆざ～(9/21) 「砂防林を育てよう」活動(11/10) 遊佐町西山地区森林整備ボランティア活動(12/2) 「出羽庄内公益の森づくりを考える会」 (第1回:5/23、第2回:8/27、第3回:2/15) クロマツシンポジウム(2/23) 万里の松原に親しむ会総会(4/14) 庄内海岸のクロマツ林をたたえる会総会(2/2)
(3)緑の回廊における取 組	土湯の森自然再生実施協議会(5/30) 土湯の森自然再生の取組 森林再生ゾーンでの更新補助作業(刈払い)(8/9) モニタリング調査(10/7) 植樹活動準備(稚樹山取り)(11/3)

活 動 事 項	取 組 内 容
(4) 森林環境教育の推進	<p>朝日自然塾プログラムの開講(6回:5/19、6/9、9/1、10/6、10/20、3/1)</p> <p>朝日自然塾連絡協議会(11/30～12/1)</p> <p>浜中小学校クロマツ林枝打ち体験(10/16)</p> <p>塩作りとクロマツ林の歴史(浜中小学校)(11/10)</p> <p>木工クラフト教室(西荒瀬保育園)(2回:12/12、2/14)</p>
(5) 緑の山歩塾を支援	<p>新緑の湯殿山麓「月山ブナ林施業公園」散策(6/2)</p> <p>紅葉の「温見平」で森林セラピー体感(10/13)</p>
(6) 各種イベント等	<p>山開き(朝日連峰:5/28、6/17、月山:7/1)</p> <p>「森と水そして月光のしらべ」後援(6/16～17)</p> <p>やまがた大森林祭(10/7)</p> <p>庄内森とみどりのフェスティバル(鶴岡会場)(10/13、14)</p> <p>庄内森とみどりのフェスティバル(酒田会場)(10/28)</p> <p>福島県白河市小田川財産区来所(11/16)</p> <p>クラフトフェスティバル(3/9)</p> <p>山形県国有林野等所在市町村長有志協議会(8/28)</p> <p>山形県森林協会総会(5/14)</p> <p>庄内地方林業振興協議会(5/15)</p> <p>高館山自然休養林協議会総会(6/14)</p> <p>月山地区山岳遭難・山林火災対策協議会(6/19)</p> <p>鶴岡市環境審議会(8/27、3/26)</p> <p>月山ダム水源地域ビジョン推進協議会(12/25)</p> <p>NPO「森と水」設立総会(1/21)</p> <p>森づくりトークin庄内(7/23、2/2)</p>

1 朝日山地森林生態系保護地域の保全管理

管理委員会の開催（6月）

朝日山地森林生態系保護地域管理委員会を6月19日（火）、山形市で開催。

会議では、森林生態系保護地域のモニタリング調査、ボランティア巡視活動、報告事項（歩道(ショートカット)現地検討会)、スノーモービル乗り入れ問題、生態系区域標識の雪害対策、テント設営禁止区域の周知、国有林野内の歩道を巡る情勢)、平成19年度「朝日自然塾」プログラムについて論議。



（管理委員会の様子）



（管理委員会の様子）

管理委員会の開催（2月）

今年度2回目の管理委員会を2月26日（火）、山形市で開催。

今回の会議では、平成19年度特別モニタリング調査報告、スノーモービル乗り入れ問題、磐梯朝日国立公園朝日地域登山道調査保全（環境省）との調整について論議。



巡視員会議（春季）開催

朝日山地森林生態系保護地域の巡視活動を始めるにあたり、巡視員会議（春季）を6月24日（日）山村開発センター（すまいる）で開催。

会議では、巡視活動方針、スノーモービル乗り入れ問題、生態系区域標識の積雪期対策、合同パトロール、東北・関東森林管理局合同巡視員会議などについて意見交換。



合同パトロールを実施

～山岳の4コースに18名参加～

朝日山地森林生態系保護地域の保全管理の取組として、巡視員と国有林関係者による合同パトロールを、泡滝～大鳥池、泡滝～大鳥池～以東岳、古寺鉱泉～古寺山～大朝日岳、針生平～大朝日岳の4つのコースに分かれて、7月21日（土）、28日（土）、29日（日）に実施。



（針生平コース：道標の整備）



東北・関東森林管理局合同巡視員会議

朝日山地森林生態系保護地域で巡視活動をしている東北森林管理局及び関東森林管理局の巡視員による合同パトロール及び合同の巡視員会議を9月29日(土)～30日(日)に実施。

合同パトロールでは、鶴岡市の泡滝駐車場から大鳥池までの間で、登山者に対してマナーの普及啓発を実施。また、湯殿山ホテルで開催された合同巡視員会議では、森林生態系保護地域の保全活動について意見交換を実施。



巡視員会議(秋季)開催

朝日山地森林生態系保護地域の夏山シーズンにおける巡視活動が終了したことから、巡視員会議(秋季)が12月8日(土) 山村開発センター(すまいる)で開催。

会議では、スノーモービルの乗り入れ問題、巡視員装備、巡視活動マニュアル、生態系保護地域区域標識の雪害対策、巡視結果報告などについて意見交換を実施。

午後からは、専門的な分野に長けている巡視員の方を講師に勉強会を開催。第1回目となる今回は、山形県溪流釣り協議会の斎藤会長から「イワナの生息環境とその実態」と題して講演を実施。



スノーモービル乗り入れに関する意見交換会

朝日山地森林生態系保護地域及び月山周辺におけるスノーモービルの乗り入れ問題について、スノーモビラーの会、地元住民等の関係団体及び関係行政機関との意見交換会が7月27日（金）、12月17日（月）、西川町のパークプラザ（弓張平公園内）で実施。



2 庄内海岸林等の保全活動

森林ボランティア活動

～クロマツの植樹活動～

酒田市の新林国有林内にある松くい虫被害により生じた小面積の無立木地に、4月25日（水）保育園児31名とクロマツの苗木150本を植樹。

植樹にあたっては、万里の松原に親しむ会、庄内海岸のクロマツ林をたたえる会、地元自治会の方々など24名の協力により実施。



～庄内海岸林の美化活動を実施～

庄内海岸のクリーンアップ活動を10月6日（土）、鶴岡市の鼠ヶ関から遊佐町の西浜海岸までの5会場で実施。

当センターも第2会場の宮海国有林周辺（酒田市）で、秋晴れのもと地域の自治会、市民団体、家族、会社の同僚等80名の参加により、およそ1400kgのゴミを回収。



森林ボランティア活動の支援 ～ 光ヶ丘松林整備ボランティア活動～

先人が残した松林を市民自らの手で守り育てていく意識を高めるために、6月23日(土)酒田市及び庄内総合支庁主催による酒田市都市公園等環境美化活動が光ヶ丘公園周辺で開催。

当センターもスタッフとして参加し、下刈り作業等を指導。



～ 酒田北高校：森林整備ボランティア活動～

身近にある美しいクロマツ林を守る活動を通して、厳しい風砂を防ぐために植林し、素晴らしい環境を創ってきた地域の歴史を知るとともに、次世代に引き継ぐことの意義を感じ取るため、6月27日(水)、酒田北高等学校主催による下刈り作業が酒田市の新林国有林で実施。

当日は、高校生154名、教職員16名のほか庄内総合支庁、万里の松原に親しむ会、庄内海岸のクロマツ林をたたえる会等が参加。当センターも下刈り作業等を指導。



～ 遊佐中学校：森林整備体験学習～

町民の暮らしと産業の基盤となっている歴史的遺産の松林を守る意識を育て、松枯れ等の地域課題に取り組むため、9月21日（金）遊佐町の国有林及び民有林でクロマツ林の下刈り、除伐を実施。

当センターも、庄内総合支庁、砂丘地砂防林環境整備推進協議会、遊佐町、遊佐森林組合等とスタッフとして作業を指導。



～ 浜中小学校：クロマツ林枝打ち体験～

総合的な学習の一つとして、浜中小学校の5、6年生児童36名が、10月16日（火）クロマツの保全作業の体験学習を、学校近くのクロマツ林で実施。

当センターと庄内総合支庁がスタッフとして、枝打ち作業を指導。



3 緑の回廊における取組

「土湯の森」自然再生実施協議会の開催

平成18年度取りまとめた基本構想を踏まえ、具体的な取組方法やその取組状況についてモニタリングした結果を検討するための鳥海朝日・飯豊吾妻緑の回廊（土湯の森）自然再生実施協議会が5月30日発足。

今後、「森林再生ゾーン」内でブナ等の植栽や刈り払いなど人為を加えて植生の回復を手助けすることや、その取組をモニタリングしながら、この区域に適した方法を試行錯誤していくこととしている。また、地域の子供たちや地域の住民を含めたボランティアに参加を呼びかけながら再生の取組を実施。



「土湯の森」自然再生の取組

～ 森林再生ゾーンでの更新補助作業（刈り払い）～

今年5月に開催された土湯の森自然再生実施協議会で取りまとめた「実施計画」に基づき、8月9日（木）、生育しているカエデ類などの稚幼樹の保育や更新補助を目的にススキ等の刈り払いを実施。当日は、戸沢村の住民の方や神室山系の自然を守る会の方など23名が参加。



～ モニタリング調査 ～

土湯の森で10月7日(日)山形大学農学部の高橋教夫教授の指導のもと、6名の学生とモニタリング調査を実施。

モニタリング調査箇所は、森林再生ゾーンで刈り払いを実施した(8月9日)区域及びその対照区、自然推移ゾーン2箇所の合計4箇所。



～ 土湯の森植樹活動準備(稚樹山取り)～

戸沢村角川地区を中心に活動している角川里の自然環境学校と連携して、11月3日(土)土湯の森に植栽するブナ等の稚樹の山取り及び「森の食材」を使った郷土料理の講話とその試食を実施。

当日は、古口小学校5年生を中心とした緑の少年団とその両親、地元住民の方たちの総勢36名で500本の稚樹を山取り。その際、子供たちには植物の仲間の増やし方や実際にブナの実を観てもらふなどのちょっとした環境学習を実施。

その後、戸沢村農村環境改善センターに場所を移し、「森の食材」を使った郷土料理の講話を聞き、実際に地元の郷土料理を試食。



4 森林環境教育の推進

朝日自然塾の開講

朝日山地森林生態系保護地域及びその周辺をフィールドとして、森林や自然の働きを体感し自然との付き合い方を学ぶ体験活動型の森林環境教育を実施。

19年度は8回計画したものの、荒天により2回中止。

《春の朝日自然塾》



《夏の朝日自然塾》



《秋の朝日自然塾》



《冬の朝日自然塾》



朝日自然塾連絡協議会の開催

11月30日（金）西川町大井沢のセミナーハウスで朝日自然塾連絡協議会を開催。今年度のプログラム実施結果と評価、来年度のプログラムの策定について意見交換を実施。



塩作りとクロマツ林の歴史を学習

11月10日（土）酒田市立浜中小学校6年生児童20名を対象に庄内海岸と塩作りとの関係、庄内海岸のクロマツ林の造成の歴史を学習。その後、児童と父兄と一緒にネイチャーゲームで交流。



クリスマスツリーを園児と一緒に製作

12月12日(水)酒田市内にある西荒瀬保育園児31名と「松ぼっくり」や「ドングリ」の木の实を使ってクリスマスツリーを製作。



卒園記念にモックンづくりに挑戦

2月14日(木)すっかり顔なじみとなった西荒瀬保育園児が木工クラフトの「モックン」づくりに挑戦。



緑の山歩塾を支援

森林管理局が実施する「緑の山歩塾」のうち、山形県内で開催された2回の「緑の山歩塾」を支援。

第1回：新緑の湯殿山麓「月山ブナ林施業公園」散策（H19.6.2）



第4回：紅葉の「温見平」で森林セラピー体感（H19.10.13）



各種イベント等

森と水そして月光のしらべ

6月16日(土)、17日(日)の2日間、月山ダムたしる広場、六十里越街道を会場として3部構成で実施。当センターも六十里越街道で行われた千手ブナコンサートの活動を支援。



庄内森とみどりのフェスティバル

庄内森とみどりのフェスティバルが、10月13日(土)、14日(日)鶴岡市で、10月28日(日)酒田市で開催。当センターもパネルの展示等で参加し、センターの取組活動をPR。



(関連新聞記事)



H19.12.9(日)山形新聞
(秋季巡視員会議)



H19.7.28(土)山形新聞
(スノーモービル乗り入れについて)

H19.12.18(火)山形新聞夕刊
(スノーモービル乗り入れについて)



庄内海岸林の保全、整備活動関連記事

H19.4.26(木)山形新聞
(クロマツ植樹活動)



クロマツ林守ろうよ 酒田の 園児植樹

桜くい虫被害が相次ぐ。うら、酒田市の西浜海岸保護園で、クロマツ林を育てる。青園(左野)が、千歳市、同市高海の国有林でクロマツの苗木を植樹した。

酒田市の西浜海岸保護園で、園児たちがクロマツの苗木を植樹している。左から、園児、保護者、園児、保護者、園児、保護者の順に並んでいる。背景には緑豊かな海岸林が広がる。

西浜海岸保護園の園児らがクロマツの苗木を植樹した。＝酒田市宮海

園児たちは、保護者の指導のもと、丁寧に苗木を植えている。園児たちは、植樹活動を通じて、自然の大切さを学び、環境意識を高めることを目指している。

H19.4.26(木)庄内日報
(クロマツ植樹活動)

早く育ててネ!!

西浜海岸保護園年長児らが、クロマツの苗木を植えた。園児たちは、早く育ててネ!!

西浜海岸保護園の園児たちが、クロマツの苗木を植えている。園児たちは、早く育ててネ!!

西浜海岸保護園の園児たちが、クロマツの苗木を植えている。園児たちは、早く育ててネ!!

西浜海岸保護園の園児たちが、クロマツの苗木を植えている。園児たちは、早く育ててネ!!

H19.6.26(火)庄内日報
(保全活動)

下刈りやごみ拾いに汗 酒田市で環境美化ボランティア

酒田市の先ヶ丘公園で、環境美化ボランティア活動が行われた。市民らが汗を流して、美しい環境を守った。

先ヶ丘公園で、環境美化ボランティア活動が行われた。市民らが汗を流して、美しい環境を守った。

先ヶ丘公園で、環境美化ボランティア活動が行われた。市民らが汗を流して、美しい環境を守った。

先ヶ丘公園で、環境美化ボランティア活動が行われた。市民らが汗を流して、美しい環境を守った。

H19.6.29(金)庄内日報
(保全活動)

先人の労苦に思いはせ

北高 下刈り作業に汗を流す酒田北高の生徒たち。先人の労苦に思いはせ、環境美化活動に参加した。

北高 下刈り作業に汗を流す酒田北高の生徒たち。先人の労苦に思いはせ、環境美化活動に参加した。

北高 下刈り作業に汗を流す酒田北高の生徒たち。先人の労苦に思いはせ、環境美化活動に参加した。

北高 下刈り作業に汗を流す酒田北高の生徒たち。先人の労苦に思いはせ、環境美化活動に参加した。

鳥海朝日・飯豊吾妻緑の回廊（土湯の森）関連記事



H19.5.31(木)山形新聞
(自然再生実施協議会)



H19.11.13(火)山形新聞
(「土湯の森」自然再生の取組)

今年も、朝日自然塾の一環として「朝日川源流でのイワナ探検」が開催された。関係者による前日踏査では、登山道にぶら下がった枯れた太い枝を引きずり下ろし、危険箇所の有無をチェックして、コースの安全を確認した。だが当の朝日川は、早朝からの強い雨で増水して、褐色の流れと化していた。

そして当日、荒れた流れを山神様が始めてくれたのか、朝日川は、穏やかな表情で私たちを迎えてくれた。自然塾は、朝の元気なあいさつから始まる。そしてつり橋の渡り方、登山道や河原の歩き方と、幻のイワナに出会うための体験を

魚とあそぶ

イワナのいろいろ 知った学んだ



側面から始めていく。塾生は、つり橋を渡る緊張感を背中から伝えている。登山道の道すがら、魚づいた木の実やキノコを見つけては置問を投げ掛ける。

河原に降り立つときは、ちよつと背陣だ。灌木(かんぼく)や露出した根っこをつかんで降りるのだ。増水後の現象であり、

さまざまな角度からイワナについて学んだ今年「朝日自然塾」。大成功に終わった

む子供も、みんな真剣そのものだ。日常の生活の中では、親子がこれほど力をこめて手を握り合い、肩を抱く機会はない。

「右こうたら、左こうたら、滑らないで歩く方法などをお話」

「楽しい食事も終わり、和気あいあいとなった。森林とイワナの間、イワナの種、イワナの面白い話などを、筆者の多いとは言えない経験からしゃべらせてもらった。そして下山の準備も終わると、靴底についている泥を洗い落として、石の上を歩いている姿があった。

「山岳釣会・斎藤金也(山形市)」

「随時掲載します」



東北森林管理局 朝日庄内森林環境保全ふれあいセンター

〒997-0404 山形県鶴岡市下名川字落合3

電話：0235-58-1730 F A X：0235-58-1731

ホームページ：http://www.fureai-kokuyurin.jp